

桜山小学校と埼玉県こども動物自然公園が連携 トウキョウサンショウウオ共同保全プロジェクト



東松山市立桜山小学校 教諭 岡島孝徳



埼玉県



埼玉県こども動物自然公園

桜山小

連携した取り組みの開始



2019年4月

今年度(2022年度)の取り組みの様子を報告します



卵が学校にやってきた！(2022年3月11日)



埼玉県こども動物自然公園と教室をオンラインで結んだ授業(3年生)



2022年4月 4年生に進級し、本格的に世話を始めました



4年生の世話の様子(2022年 4~7月)



麺の湯切り用のザルで水かえ



先を切ったピペットでエサやり

4年生の世話の様子(2022年 4~7月)



気温が高くなってきたらワインセラー内で飼育



冷却装置を埋め込んだ上陸個体用水槽

理科の学習で観察(2022年 4月~7月)



2022年 6月 上陸が始まりました





2022年7月5日 4年生が150頭を自生地に放流





2022年7月9日 桜山小と市の川小の親子53人が、151頭のサンショウウオを放流



2022年10月～ 有志の子どもたち3人が毎日の世話をしています





取り組みの成果

- ・子どもたちの手で育てた幼体を、生息地に行って子どもたちの手で放すことができた。
- ・昨年3月の産卵数調査では、若いメスが産んだと思われる卵嚢が多数確認された。
- ・年間を通して、子どもたちがトウキョウサンショウウオを観察できるようになった。



東松山産(埼玉県立川の博物館 藤田宏之氏提供)

活動の今後

- ・採卵地、放流地の検討と生息環境の保全への参加
- ・生態等の研究活動の実施
- ・他校との交流



埼玉県産(埼玉県立川の博物館 藤田宏之氏提供)

おしまい



協力

公益財団法人中谷医工計測技術振興財団

埼玉県こども動物自然公園

埼玉県立川の博物館

東松山市内里山保全団体(生息地保護のため名称は伏せます)



絶滅危惧種の「サワトラノオ」の生息域外保全にも取り組んでいます